

生産工場システムにおける セキュリティリスクとその対策

製造情報連携フォーラムについて

2007年12月7日
XMLコンソーシアム セキュリティ部会
岡廻 隆生(ソフトバンクテレコム株式会社)

経緯

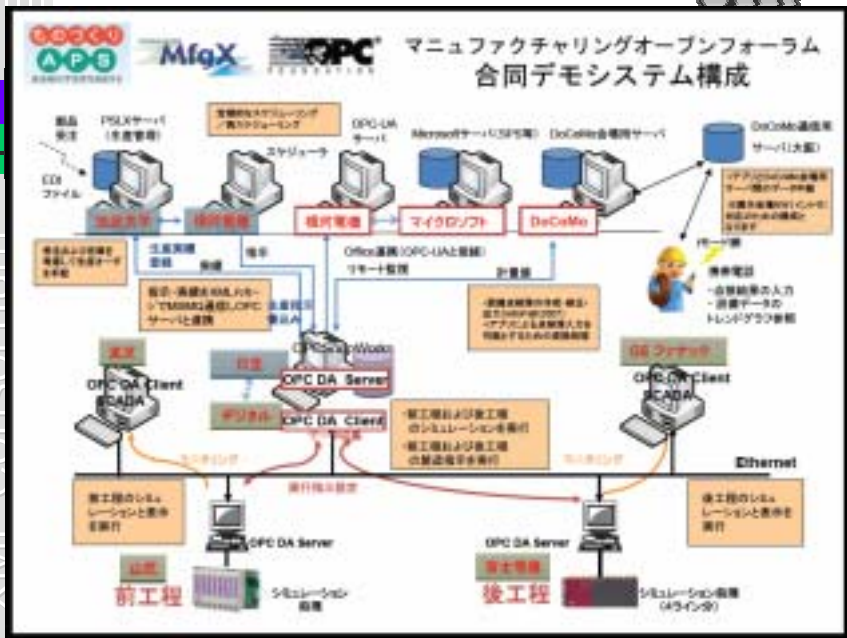
- XMLコンソーシアムの会員規約改定
 - 第3条 本会は日本におけるXMLの利活用を促進するために、XML、Webサービス、SOA、企業システムにおけるWeb2.0関連の普及啓発、アプリケーション開発およびシステム構築の推進、ならびにXMLポキャブラリーの標準化を支援する非営利団体である。
- XML利活用促進のための本年度の具体的な活動の一つ
- アライアンス締結済みの製造業XML推進協議会との意見交換会にて製造情報連携フォーラムへの参加・協力要請をいただく

製造情報連携フォーラムとは？

- 製造業のITの一気通貫の仕組みをめざした共同作業チーム
 - 参加標準化団体
 - 製造業XML推進協議会 (文書連携プロジェクト、MESXプロジェクト)
 - ものづくりAPS推進機構
 - 日本OPC協議会
 - FAオープン推進協議会 (生産システムにおける電子タグ専門委員会)
 - M2Mコンソーシアム
 - 協力団体
 - XMLコンソーシアム (セキュリティ部会)
 - バーチャルエンジニアリングカンパニー
 - 事務局
 - (財)製造科学技術センター

製造情報連携フォーラムとは？ (続き)

- 合同デモの実施
 - MOF2006出展 (Manufacturing Open Forum)
 - SCF2007出展 (System Control Fair)
 - MOF2008出展予定
- 標準化団体へのフィードバック
- エンドユーザ (製造業各社) へのアピール



Copyright © XML Consortium 2007 All rights reserved.

(出典: 製造業XML推進協議会)

5

MOF2006合同デモ展示説明

標準化団体の協力を得ることで、ユーザが求めるソリューションの環境を構築しやすくなる。また、全てができる訳ではないが、「見える化」「スピード化」「差別化」に集約できるインフラを整備することが可能となる。

ものづくりAPS推進機構



製造業XML推進協議会 文書連携プロジェクト



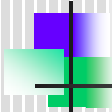
日本OPC協議会



Copyright © XML Consortium 2007 All rights reserved.

(出典: 製造業XML推進協議会)

6



XMLコンソーシアムのミッション

- 製造情報連携フォーラム定例会にて、各団体の役割分担の設定
- SCF2007の合同デモのシナリオにおけるセキュリティ対策を、XMLコンソーシアムにて担当